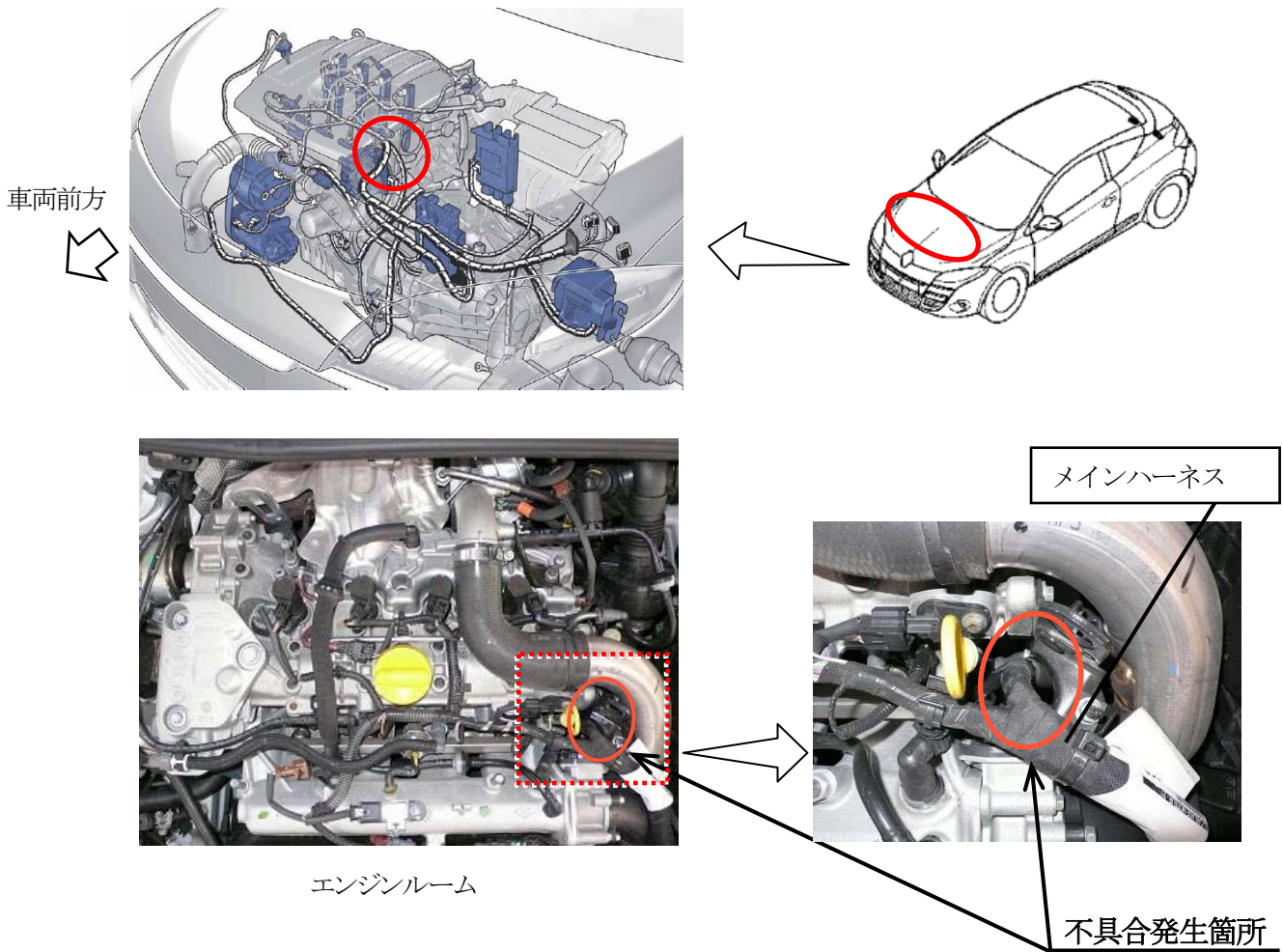


# 改善箇所説明図



エンジンルーム内のワイヤーハーネスにおいて、保護カバーを取り付け忘れたため、使用過程における車両の振動により、当該ワイヤーハーネスがエンジン吊り上げ用のフックと擦れ、ワイヤーハーネスの被覆が剥がれる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、被覆が剥がれた電線がエンジン吊り上げ用のフックと接触し回路がショートし、警告灯が点灯し、故障時作動抑制モードになりエンジンの最高回転数および最高速度が制限されるとともに、排出ガスが保安基準に適合しなくなるおそれがある。

注:  は不具合部品を示す。

## 改善措置の内容

全車両、当該ワイヤーハーネスの状態を確認し、被覆が剥がれている場合は損傷箇所を修理し、被膜剥がれを防止する保護カバーを取り付ける。被膜が剥がれていない場合は、被膜剥がれを防止する保護カバーを取り付ける。

## 識別

ルノー社指定ステッカーの E3 欄に油性インキにて「×」印を記し、原動機室内に貼付する。

ルノー社指定ステッカー :

寸法: 縦7cm、横7cm  
色: 青地に黒字で印刷

	1	2	3	4	5	6
A						
B						
C						
D						
E			×			